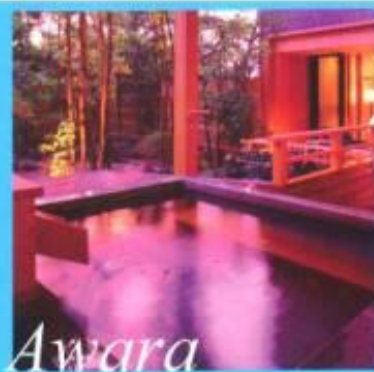




エリアマップ

Access

アクセス



Awara



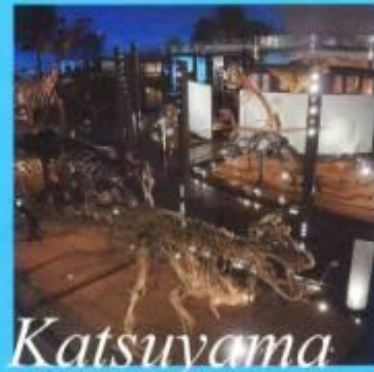
Sakai



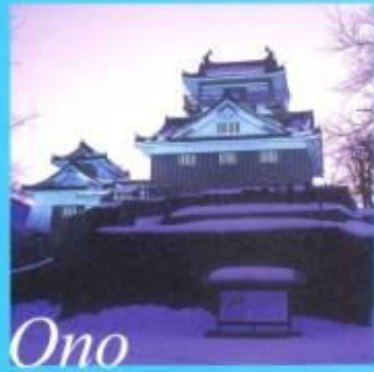
Fukui



Eikeiji



Katsuyama



Ono

東京から

- 羽田空港からANAまたはJALで小松空港、空港から連絡バスで約2時間10分
- 東名高速道路・名神高速道路から米原JCT経由で北陸自動車道へ約8時間
- JR東京駅から東海道新幹線「ひかり」でJR米原駅、JR米原駅から特急「しらさぎ」でJR福井駅へ、約3時間30分

大阪から

- 名神高速道路から米原経由で北陸自動車道へ約3時間
- JR大阪駅から特急「サンダーバード」または「雷鳥」で約2時間

名古屋から

- 名神高速道路から米原経由で北陸自動車道へ約2時間30分
- JR名古屋駅から特急「しらさぎ」で約2時間5分

小松空港（金沢・福井）から

- 北陸自動車道 小松ICから約50分
- 連絡バスにて約1時間

福井坂井奥越広域観光圏推進協議会

〒910-0018 福井市田原1-13-6 フェニックスプラザ内
TEL 0776-20-5151 FAX 0776-27-0700
E-mail kancon@fukucity-navi.com http://www.fukucity-navi.com 2011年1月発行

福井旅



温泉宿

あわら温泉は日本でも有数の温泉地として、古くから人々に愛されてきました。温泉街には旅館が立ち並び、毎年各地から多くの宿泊客が訪れます。大きな露天風呂や部屋専用のプライベート露天風呂などを備えた旅館もあり、ロケーションも最高です。古くから文人墨客に愛されてきた風情と情緒は今も生き続け、日本独特の優雅さを感じることができる注目のスポットです。また、園内にはあわら温泉旅館の他にも、日本海の景観を眺めながら海の幸を満喫できる三国温泉、高原リゾートを楽しめるスキージャンプ山、繁華街の賑わいも楽しめる福井市街のホテルなど、温泉を楽しめる旅館・ホテルが数多く点在していますので、ゆったりと旅の疲れを癒してください。



あわらの湯



あわらの湯



三国の湯



福井の湯



積山の湯



あわらの湯



気軽に温泉が楽しめる「湯めぐり手形」

あわら温泉では各旅館のどこでも3回まで入浴できる手形を販売しています。1枚1800円で購入できますので、色々な温泉を気軽に楽しみたい方はぜひご利用ください。

味

福井県の代名詞とも言える冬の味覚の王者「越前がに」。肉は上品で甘味があり、甲羅の中に詰まっているミソや卵は食通をも感動させる珍味として知られています。毎年11月6日がかに漁の解禁日で、漁期中は「三田」「蘆原」「越前」地区を中心に、日本中から多くの人々がその味を求めて訪れます。

越前がに



蕎麦



日本酒



福井では、コシのあるそばに辛みのある大根おろしをかけて食べる「越前おろしそば」が主流です。シンプルながらその味は抜群に美味しく、県内のそば屋各店で気軽に味わうことができます。また、そばは低カロリーで健康食としても人気があります。

福井は酒造りに必要な水、米、風土に恵まれています。県内には約20の蔵元があり、全国でも高い評価を受けている銘柄が数多くあります。お土産品としても人気があり、JR福井駅横の「プリズム福井」では全蔵元の日本酒が購入できます。



ソースカツ丼



豚カツも、極上のソースにつけ、丼飯の上に乗せて食べる「ソースカツ丼」。福井では大変人気のある庶民の味で、食堂や蕎麦屋で味わえます。越前おろしそばとのセットもあり、ぜひとも味わっていただきたい福井の定番メニューです。

海鮮丼



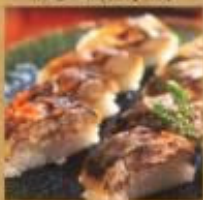
日本海で水揚げされる鮮度抜群の海の幸。特に越前海岸沿いの飲食店では、食の宝庫「海鮮丼」ならではの、旬の食材を贅沢に盛り付けたボリューム満点の海鮮丼をぜひ味わうことができます。

精進料理



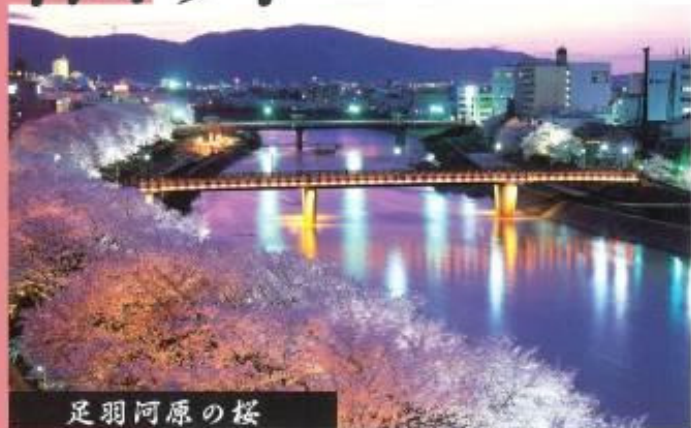
肉食が禁じられた仏教修行のため野菜・大豆を中心とした料理です。大本山永平寺では、僧侶の指導のもと芸術的な雰囲気の中で食べることができますが、各寺門前の飲食店でも気軽に味わえます。

焼き鯖寿司



香しく焼き上げた鯖を押し寿司にしたものです。分厚い鯖の身と酢飯の相性は抜群。県内の土産店やスーパーにて購入できます。

福井 *Fukui*



足羽河原の桜

福井市の中心部を流れる足羽川。その河原沿いには日本一と呼ばれる約600本の桜並木が続き、福井の春を象徴する名所として知られています。「日本さくら名所100選」にも選ばれており、開花時には「ふくい春まつり」が開催され、多くの人で賑わいます。



一乗谷朝倉氏遺跡

1471年から5代、103年間にわたってこの地を支配した朝倉氏の城下町跡です。武家屋敷や町屋など、また道路に至るまで町並がほぼ完全な姿で発掘され、国の「特別史跡」「特別名称」「重要文化財」に指定されています。



名勝養浩館庭園

江戸時代の旧福井藩主・松平家別邸。その優美な書院建築と庭園は、貴重な名園の一つとして知られています。また米国の庭園専門誌発表の「日本庭園ランキング」において3年連続第3位に選ばれています。



愛宕坂

福井市中心部から南西に位置する足羽山への登山道として開かれた道。階段の数は145段、全長165mにもなります。春は約140灯の和ろうそくの行燈による優しい光に包まれ、幻想的な景観をつくりだします。



柴田神社

戦国時代の武将・柴田勝家とその妻・お市（織田信長の妹）を祀る神社です。鎮座地は勝家の居城であった北ノ庄城の跡地とされ、境内には発掘された当時の城の石垣も展示されています。

永平寺 *Eiheiji*



曹洞宗大本山永平寺

1244年に道元律師によって開創された、約760年続く出家参禅の道場です。現在も約200名の雲衲衆と呼ばれる僧が修行に励んでいます。境内は七堂伽藍をばじめとした、回廊で結ばれた70棟余りの楼閣が立ち並び、まさに日本一の巨刹といえます。



曹洞宗大本山永平寺(写経)

永平寺のお台所「大陣院」前にある。長さ約4m、幅約1mの大きなすりこぎ。仏殿が改築された時に使用された地突き棒を丸めて成したもので、この棒を煮ると料理が上手になると言われています。



曹洞宗大本山永平寺(金松園)

絵天井の間として有名な大広間。天井には一流の日本画家344名が描いた230枚の色彩画があります。その内5枚(3種間)だけが花や鳥以外の絵となっており、探して難いを込めて折ると、念願が叶うと云われています。



曹洞宗大本山永平寺(坐禅)

永平寺では坐禅体験(要予約)ができます。修行僧が実際に行う禅堂と呼ばれる場所、もしくは約250名が一同に坐禅を組むことができる大講堂で行います。他にも写経や法話の体験も可能です。



ごま豆腐

魚介類や肉類を用いず、穀物や野菜などを主とする永平寺の精進料理。その一品として洗練されてきた「ごま豆腐」は、良質な胡麻とくず粉でつくられた、まろやかで濃厚な味が特徴です。

坂井 *Sakai*



東尋坊

日本海の荒波が作り出した豪快な景観が約1kmに渡り広がっている景勝地。高さ25mに及ぶ断崖に日本海の荒波が打ち寄せる姿は、まさに迫力満点です。海抜100mの東尋坊タワーや、観光遊覧船も運航しており、それぞれ違った魅力のある、雄大な景色を堪能できます。



丸岡城

戦国時代の1576年に築城された丸岡城は、日本国内に現存する12の天守閣の中で、最古の建築様式をもつといわれています。4月初めには、桜の花が天守閣を取り巻くように咲き誇り、優美な姿を見ることができます。



越前竹人形の里

全国有数の雪国である福井県は、厳しい寒さに耐えて育つ良質の竹の産地。この施設では、昔ながらの日本の風俗や季節・昔話を題材に竹人形や竹工芸品を製作し、展示・販売しています。また、工房見学も可能です。



芝政ワールド

日本海と大きな芝生に囲まれた100万㎡の大レジャーゾーン。世界最大級のパットゴルフ場をはじめ、世界最大級の長さ落差を誇る浮き輪で滑るウォーターライダーなど多彩なアトラクションが楽しめます。



越前松島水族館

イルカショーやペンギンの散歩、ガラス張りの水面を歩ける珊瑚礁水槽などが人気。アザラシ・サメなどに触れることができ、ウミガメや魚へのエサやりもできる、みて・ふれて・楽しく学べる、体験・体感型の水族館です。

あわら *Awara*



芦原芸妓

「北陸一の芸達者」と称される芦原芸妓。毎日の厳しい稽古で磨かれた芸は、美しく艶やかです。あわら温泉街では、普段は入ることのできない「検査」と呼ばれる稽古場で、芦原芸妓の踊りや、昔ながらの「お座敷遊び」を気軽に体験することができます。



セントピアあわら

あわら温泉街にあり、名湯を気軽に楽しめる日帰り温泉施設です。「天の湯」「地の湯」など独創的な大浴場のほか、あわらの情報発信地として地域の歴史・文化・観光について学べるパネル展示もあります。



金津創作の森

自然とのハーモニーの中でアートを楽しみ、創る喜びを体感する施設。ガラス工房は日本有数の設備を持ち、吹きガラスの体験や見学が可能です。創作工房では陶芸などの体験もできます。



ゴルフ場

あわら市内には「福井国際カントリークラブ」「芦原ゴルフクラブ」「越前カントリークラブ」「ジャパンセントラルゴルフクラブ」の4つのゴルフ場があります。大自然を活かしたコースはどれも多彩で、四季折々の景色も魅力です。



あわら温泉屋台村「湯けむり横丁」

えちぜん鉄道「あわら湯のまち駅」前の飲食店街です。昔懐かしい昭和型式の飲食店が約10店舗立ち並ぶ、人気のスポットです。街や地元の人々と会話できるアットホームな雰囲気を楽しんでください。

勝山 *Katsuyama*



福井県立恐竜博物館

日本国内の8割以上もの恐竜化石を産出している勝山市にある、世界でも有数の博物館です。「恐竜の世界」「地球の科学」「生命の歴史」ゾーンからなる、広大な空間には約40体の恐竜の骨格をはじめ、化石やジオラマ、大迫力の復元模型などが数多く展示されています。



平泉寺白山神社

717年に奈澄大帥によって開かれたとされる白山信仰の中心的な寺院。現在は明治の神仏分離令で白山神社となっています。境内はじゅうたんを敷き詰められたような見事な苔で覆われ、樹齢200~300年の杉が立ち並んでいます。



はたや記念館ゆめおーれ勝山

1905年から1998年まで勝山の中堅機業場として稼働していた建物を保存・活用した施設です。職種の仕組みや繊維産業の歩みを紹介するミュージアムゾーンや、コースター作りができる手織り体験コーナーなどがあります。



スキージャム勝山

白山麓に抱かれた雄大な自然を満喫できる西日本最大級のスキー場です。夏季はサイクリングやパラグライダー、バーベキューなど高原リゾートとしても魅力。天然温泉、リゾートホテルもあり一年を通して楽しめます。



勝山左義長まつり

毎年2月の最終土曜日から日曜日にかけて行われる、福井県を代表する祭り。300年以上の歴史があり、赤い長襦袢で女装した太鼓の打ち手が三味線、笛などによる軽快なリズムでお囃子に合わせてたく様が見事です。

大野 *Ono*



大野城

1575年から4年の歳月をかけて築城。山の上にそびえたつ2層3階の天守閣からは大野市内が一望できます。廃藩後に取り壊されたため、現在の天守閣は1968年に再建されたもので、城内には歴代城主の遺品を展示し、資料館として活用しています。



七間朝市

七間通りに並ぶ、400余年の歴史を誇る朝市。3月中旬から12月31日まで毎朝続くこの市には、新鮮な野菜を求め多くの人が訪れます。生産者たちと楽しく会話をしながら、情報交換ができる市として親しまれています。



六呂師スキー場

テニスコートやサイクリングコースなど、スポーツ施設が豊富にあり、四季折々のアウトドアライフが楽しめます。冬になると芝生公園は一面銀世界のスキー場に変貌。初心者から上級者まで楽しめるコースが人気です。



まちなか散策

基盤の目をした町並みから「北陸の小京都」と呼ばれ、武家屋敷や石畳が敷かれた通りなど、風情溢れる景観が魅力です。また、名水の里としても有名で、名水百選にも選ばれている「御清水(おしょうず)」にも注目です。



荒島岳

標高1523mの山はその美しい姿から、日本百名山にも選ばれ、別名「大野富士」とも呼ばれています。登山スポットとしても人気で、3つのコースがあり、頂上からの眺めはまさに最高です。